

期間	内容
2023年5月7日	平島集落センターより太鼓の搬出
2023年5月7日～6月23日	宮村太鼓店で皮の張替え ※5月10日に作業進捗状況確認のため工房を訪問(合志市教育委員会生涯学習課職員) ※詳細は別添1を参照
2023年6月24日	栄市民センター「みどり館」に太鼓の搬入および展示(解説用展示パネルに財団より助成を受けて修繕を行った旨記載)
2023年7月30日	栄市民センター「みどり館」大広間にて「合志市指定有形文化財平島の大太鼓お披露目式」を開催 ※詳細は別添2を参照
2023年8月18日	広報こうし9月号の特集において平島の大太鼓お披露目式についての記事を公開 ※財団より助成を受けて修繕を行った旨記載

事業の成果としては、2点ある。1点目は、合志市指定有形文化財平島の大太鼓の修繕を行い、解説用展示パネルと共に市の公共施設である栄市民センター「みどり館」に地域のシンボルとして展示することができたことである。大太鼓の皮の張替えは、令和5年8日～6月23日の期間で行った。令和5年5月7日に平島集落センターより大太鼓の搬出を行い、有限会社宮村太鼓の工房に搬入した。張替え作業は、翌日の5月8日から開始され、5月10日に作業進捗状況確認のため、合志市教育委員会生涯学習課の職員が工房を訪問した。大太鼓の皮を剥ぎ取った状態で内部の状況を確認したところ、墨書きで文字が記載されていることが分かった。大太鼓の皮の張替えは、6月23日に完了し、翌日の6月24日に平島区民と宮村太鼓店で市の公共施設である栄市民センター「みどり館」に搬入及び解説用パネルと共に展示した。

2点目は、お披露目式を開催し、市民の方々に文化財の重要性を再認識してもらい、郷土愛の醸成を図る契機とすることができたことである。7月30日に「合志市指定有形文化財平島の大太鼓お披露目式」を開催し、正式に一般公開を開始した。お披露目式では、来場者の子どもたちや保護者を対象に「太鼓ふれあい会」の時間を設け、実際に太鼓を叩いていただく機会を設けた。太鼓の叩き方については、西合志弁天太鼓保存会の会員にご指導いただいた。会員の指導の下、来場者の子どもたちや保護者はバチを握って、思い思いに太鼓を叩き、音や響きを楽しんでいた。子どもの頃から文化財に親しむ環境が無ければ、大人になってから突然文化財を継承することは難しいと考えている。このような機械を今後増やしていき、地域の大切な宝物であるという意識や愛着を育んでいくことができれば良いと感じた。



▲張替え前の様子



▲胴部(内側)に墨書きされた文字



▲区長挨拶



▲会場の様子



▲祈願祭



▲「初たたき」の様子



▲西合志弁天太鼓保存会による演奏会の様子①



▲西合志弁天太鼓保存会による演奏会の様子②



▲太鼓ふれあい会の様子①



▲太鼓ふれあい会の様子②